

報道関係者各位


 不動産の達人
株式会社さくら事務所

速報

激動の時代に選ばれる、住まいと資産の羅針盤

【発売1ヶ月で4刷決定！】長嶋修が描く『2030年の不動産』



個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングを行う“不動産の達人”株式会社さくら事務所（東京都渋谷区／社長：大西倫加）会長・不動産コンサルタントの長嶋修の34冊目の著作『2030年の不動産』が、3月11日（火）の発売から1ヶ月と経たずに、早くも4刷が決定いたしました。同書はAmazon売れ筋ランキングでも6つのカテゴリーで1位を獲得（※）した話題の新刊となります。

（※1位取得カテゴリーは、『建設・住宅関連』『ゼネコン関連』『産業研究の不動産』『アパート・ビル経営』『家選び』『日経プレミア』順不同、2025年2月16日調べ）

当社サイト内特設ページでは、著者による書籍の紹介動画コンテンツ公開、また、ご購入された方限定の特典をご用意しています。本件に関する取材やご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。また、読者プレゼントなどをご要望のメディアさまには、献本させていただきますので、お気軽にお申し付けください。

異次元の『不動産格差』時代をどう生きるか？

日本の不動産市場は、少子高齢化や人口減少により、縮小が避けられません。郊外はコンパクト化し、都心でも新築マンションの供給が減少していくでしょう。一方で、市場の縮小が一律に進むわけではなく、立地の良いエリアは価値を維持・向上させる一方、利便性の低いエリアでは急速に値崩れが進む可能性があります。

また、不動産の価値は資産性だけでなく、「暮らし」や「つながり」を重視する時代へと変化していきます。本書では、こうした変化の中で、不動産と「幸せな関係」を築くための知識と手段をお伝えします。

『2030年の不動産』



不動産コンサルタント
長嶋修

発売日：2025年3月11日（火）

価格：990円（税込）

新書：216ページ（日経プレミアシリーズ）

出版社：日本経済新聞出版

序章 これから不動産市場を揺るがす7つの変化

第一章 異次元の不動産格差時代がやってくる

第二章 2030年、マンションの選び方はこう変わる

第三章 2030年の戸建市場の行方

第四章 2030年に“地価が上がる”地域とは？

終章 2030年の住宅コストと不動産投資

購入特典お申込み受付中！

- 全員**
 購入特典① **不動産のあれこれ三極化診断**
 ご自身の不動産が三極化のどの位置にあるか、簡単診断！
- 先着/全員**
 購入特典② **トークライブ参加権&全編アーカイブ視聴権**
 著者自らが語る、本には書けなかった未来予測！アーカイブ動画も！
- 抽選**
 購入特典③ **マンション長期修繕計画を無料診断**
 診断結果に関する簡易レポートと電話フォロー付き！
- 抽選**
 購入特典④ **戸建ての長期修繕計画をご提供**
 住まいの状態を最適に保つための修繕計画書を作成
- 先着**
 購入特典⑤ **マンション資産性レポートをご提供**
 住戸別に独自の指標で資産性を可視化

※購入特典は以下URLの特設ページからのお申し込みが必須です。

詳細・特典申し込みは特設ページより！

<https://www.sakurajimusyo.com/2030fudousan-book/>

さくら事務所について

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行う「不動産の達人サービス」を提供、71,000組を超える実績を持っています。

株式会社さくら事務所

広報室：堤・房本


 東京都渋谷区桜丘町29-24 桜丘リージェンシー101


press@sakurajimusyo.com

 03-6455-0726


 FAX 03-6455-0022


<https://www.sakurajimusyo.com/>